

社会で役立つ実践力 **POWER UP**

ビジネスをサイエンスする

赤穂高校商業科

経済社会で役立つスキルを身につける

地域社会の問題を考え貢献する

困難な課題を突破する力を育てる

3 年課題研究

やっちゃんえ赤穂! プロジェクト

通信 vol. 045

12月3・4日(土)(日)

B-1 グランプリスペシャル in 東京・臨海副都心

3 年課題研究の代表 5 名が駒ケ根市 (駒ケ根ソースかつ丼フライヤーズ) の一員として参加します!



全国から、まち自慢がついに東京に大集結!

B-1 GRAND PRIX 2016
スペシャル
in 東京・臨海副都心

住みたいまち、
行きたいまち、
応援したいまち

あなたの投票がナンバーワンを決める!!

2016年 **12/3-4** 会場: 東京・臨海副都心
最寄駅 ▶ ゆりかもめ / 台場駅・船の科学館駅 りんかい線 / 東京テレポート駅
時間: 9:30~15:30 入場料: 無料
主催: 2016 B-1 グランプリスペシャル実行委員会 / ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会 (愛Bリーグ)
共催: (一社) 東京臨海副都心まちづくり協議会 / 東京臨海副都心グループ 後援: 内閣府 / 東京都港湾局 / 江東区
※飲食・物産品等商品の購入は有料です。

特別協賛 **Asahi** **FamilyMart** 協賛 **西京商会** **DVA** **ゆりかもめ**



長野日報11/26掲載 (一部抜粋)

東京都のお台場で12月3、4日に開かれるイベント「B-1 グランプリスペシャル in 東京・臨海副都心」に、県内から駒ケ根市の市民団体「駒ケ根ソースかつ丼フライヤーズ」が出演する。全国のご当地グルメが集い、それぞれの地域をPRするイベント。

10周年となる今年のイベントは「スペシャル」と銘打ち、初の東京開催。従来とは趣向を変え、来場者の箸による投票で「行きたいまち、住みたいまち、応援したいまち」のナンバーワンを決める。投票対象はご当地料理の運営主体ではなく、自治体となるため、地域の魅力を総合的にPRする必要がある。

事務局によると、今年のイベントには全国56団体(自治体)が出演。ご当地料理はもとより、地域のPRやパフォーマンスでしのぎを削る。駒ケ根からはフライヤーズの関係者をはじめ、行政や企業の協力も得て、例年の倍にあたる約50人を送り込む予定。

今年の想定来場者数は約40万人。フライヤーズの小林雄輝代表(32)は「いままで以上に熱い宣伝をし、より多くのお客さんを駒ケ根に呼べるよう頑張りたい」と意気込んでいる。

赤穂高校商業科代表メンバー

3年 A組新井 貴晃	A組小池 樹菜
A組遠山 さくら	B組木下 翼
B組相馬 佳穂	(引率 加藤 泰久)

駒ケ根市のPRを一生懸命がんばってきます!